



発行所 ☎730 - 0012  
 広島市中区上八丁堀8番10号  
 建設業労働災害防止協会広島県支部  
 発行人 高見誠一  
 TEL(082)228-8250  
 印刷所 広島市西区東観音町3番8号  
 中外印刷株式会社  
 TEL(082)291-4646

定価 40円 送料 60円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 4月号

# 平成29年度労働行政のあらまし(抜粋) 広島労働局

## Safe Work, Change Work HIROSHIMA

### 安全で健康に働ける職場づくりへの取組、安心して働ける職場づくりへの取組

広島労働局においては、労働災害のない安全・安心な職場づくり、長時間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの実現などに向けた働き方改革、安定した正社員雇用の実現に向けた取組を促進するための草の根運動として「セーフワーク(Safe Work)・チェンジワーク(Change Work)ひろしま」のロゴマークを作成し、その周知や啓発を進めていくこととします。



Safe Work, Change Work  
 HIROSHIMA  
 ロゴマーク

## 1 働きやすい雇用環境の実現と女性の活躍を促進します！

長時間労働の削減、女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組の推進により、男女ともに働きやすい雇用環境を実現するために、「働き方改革」や「女性の活躍推進」の取組を推進します。

### (1) 働き方改革の推進

働き方・休み方改善ポータルサイト(働き方・休み方の改善に是非ご活用ください。)  
 (<http://work-holiday.mhlw.go.jp/index.html>)

### (2) 女性の活躍推進及び両立支援

### (3) 総合的ハラスメント対策の一体的実施

## 2 働き過ぎを解消し 安心して働ける職場を目指します！

### (1) 働き過ぎ防止に向けた取組

過労死等防止のため、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止対策を推進します。

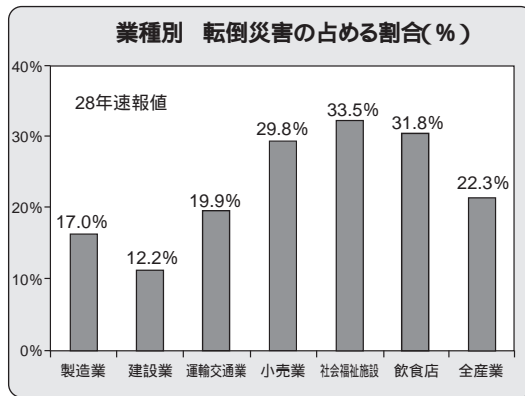
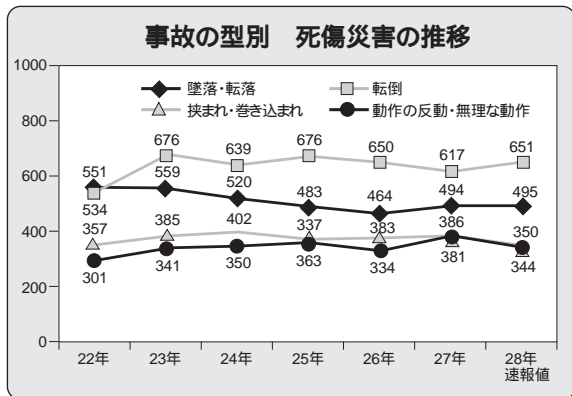
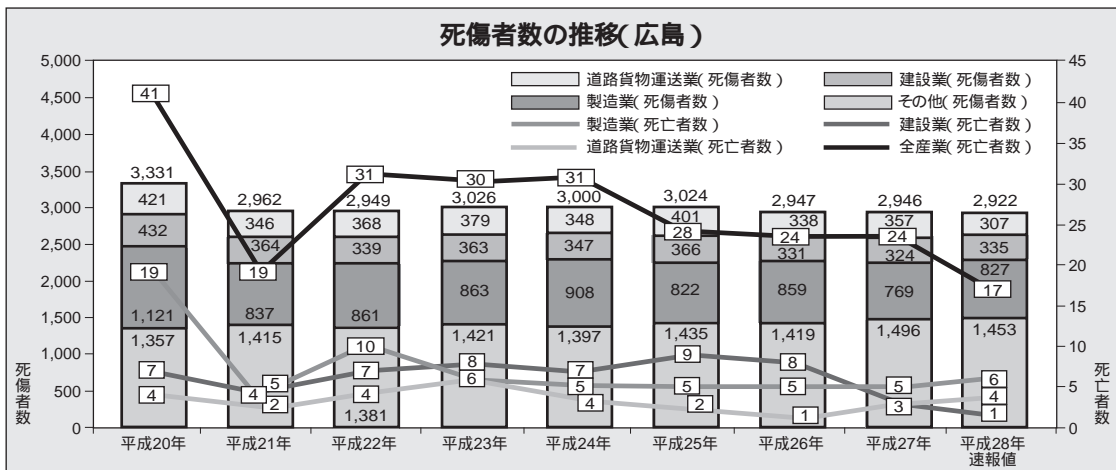
### (2) 法定労働条件の確保・改善対策

目	次
広島労働局平成29年度労働行政のあらまし(抜粋)1	平成28年中国ブロック建設業死亡災害発生状況 ... 6
STOP! 熱中症 クールワークキャンペーンが 平成29年5月から展開されます!!。..... 3	労働災害発生状況 ..... 7
広島労働局人事異動 ..... 4	講習・行事コーナー (平成29年4月~平成29年6月) ..... 8

### (3) 安全で健康に働ける職場づくりへの取組

労働災害を減少させる取組を行います。

- 労働災害が増加している製造業に対しては、多発している「はさまれ・巻き込まれ災害」、建設業に対しては、「墜落・転落災害」、第三次産業に対しては「転倒災害・腰痛」等を防止するための指導を行います。
- 4日以上死傷災害の中で最も多い「転倒災害」を防止するため「STOP！転倒災害プロジェクト」を周知し事業者、労働者の意識を啓発します。  
労働者の健康確保対策を推進します。
- メンタルヘルス対策については、ストレスチェックの実施の徹底を図るため、周知、指導を行うとともに、メンタルヘルス対策にも、引き続き、取組の推進に努めます。
- 「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」について、関係機関と連携して周知を行います。



## 3 「人」と「仕事」をつないでいきます！

- (1) 正社員雇用の促進と非正規雇用労働者の待遇改善
- (2) ハローワークのセーフティネットとしての機能強化
- (3) 女性、若者、高齢者、障害者等の多様な働き手の参画

## 4 適正な適用と徴収で労働保険制度を支えます！

- (1) 労働保険の未手続事業一掃対策の推進
- (2) 労働保険料等の適正徴収等

**STOP! 熱中症 クールワークキャンペーンが平成29年5月から展開されます!!****1 趣旨**

建設業を中心に多発している熱中症について、第12次労働災害防止計画では重点的な健康確保・職業性疾病対策として掲げられ、平成20年から24年までの5年間に発生した熱中症の件数(1948件)を20%減少させ1558件以下にする目標が設定されましたが、すでに平成28年末で1879件と既に95%に達し、わずか5%の減少にとどまっています。今なお期間中80名を超える労働者が熱中症で死亡しています。

このため、熱中症における死亡災害ゼロを目指し12次防の最終年となる平成29年の下記の期間に事業場における責任体制の確立を含めた熱中症予防対策の取組みの徹底を図ることを目的として、キャンペーンを展開することとなったものです。

**2 期間 平成29年5月1日～9月30日まで**

(なお、4月を準備期間、政府全体の取組である熱中症予防強化月間の7月を重点取組期間とします)

**3 主唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会等多数の関係団体****4 各事業場の実施事項(概要)****(1) 準備期間中に実施すべき事項**

WBGT値(暑さ指数)の把握の準備: WBGT値(暑さ指数)測定器の準備

作業計画の策定: 作業を中止すべき場合の条件、休憩時間の確保、熱への順化等の検討

設備対策の検討: 簡易な屋根、庇、冷房装置、ミストシャワー等散水設備の検討

休憩場所の確保の検討: 冷房を備えた休憩場所、日陰の涼しい休憩場所等設備の確保

服装などの検討: 透湿性、通気性の良い服装、送風ファン付作業服、保護帽などの採用

教育研修の実施: 管理者、作業者向けの教育は平成28年2月29日付基安発第0229第1号通達の別表1及び別表2により実施する。

熱中症予防管理者の選任及び責任体制の確立: 作業管理者であって上記教育を受け熱中症について十分な知識を有する者から、熱中症予防管理者を選任し熱中症予防の管理体制の確立を図る。

**(2) キャンペーン期間中に実施すべき事項**

WBGT値(暑さ指数)測定器を使用し、ずい時作業環境を把握し、評価し、WBGT値が基準を超える恐れがある場合、上記準備事項に示した低減対策を行う。

建設業労働災害防止協会の「現場における熱中症の危険度判定フロー図」を参考とする。

(「現場における熱中症の危険度判定フロー図」については、当支部報28年5月号参照)

水分、塩分の摂取: 自覚症状の有無に関わらず定期的に水分、塩分を摂取させる。

健康管理: 熱中症の発症に影響を及ぼす恐れのある疾病を有する者に対し、医師の意見を踏まえ配慮を行う。(糖尿病、高血圧、心疾患、腎不全など)

日常の健康管理: 睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎ、朝食の未摂取等の点検・確認

労働者の健康状態の確認: 作業開始前及び職場巡視時に健康状態を確認する。

異常時の措置: 少しでも本人や周りが異変を感じたら、体温を測定し、体温低下等の措置を取り、病院に搬送する。また症状に応じ救急隊を要請する。

熱中症予防管理者の業務: WBGT値の低減効果を確認し、対策の実施状況を確認すること。

また、各労働者の熱への順化状況を確認し、朝礼時作業者の体調を確認し、職場巡視で労働者の水分、塩分摂取状況を確認すること。

**(3) 重点取組期間中に実施すべき事項**

WBGT値の低減効果を再確認し、必要に応じ追加の対策を行う。

期間中梅雨明けを迎えるので、急激なWBGT値の上昇に対応し、作業の中断、短縮、休憩時間の確保、延長等を行う。

水分塩分などの積極的な摂取及び熱中症予防管理者によるその確認の徹底を行う。

始業時の体調不良、睡眠不足、多量の飲酒、朝食の未摂取等についての確認、健康状況の確認のための巡視の頻度を増やす。

期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的な教育を行う。

異常を認めるときは、躊躇することなく救急隊を要請する。

詳しくは当支部ホームページ「STOP! 熱中症クールキャンペーン」の実施についてをご覧ください。

## 人事異動 広島労働局 (労働基準関係役員のみ掲載)

\*平成29年3月31日付

**<退職> (関係分のみ)**

氏名	官職名
内田 昭宏	広島労働局長
橋本 和隆	広島労働局 労働基準部長
新庄 三二	広島労働局 労働基準部 健康安全課 主任地方産業安全専門官
水津 弘人	広島労働局 労働基準部 健康安全課 主任地方労働衛生専門官
山中 達二	広島労働局 労働基準部 監督課(賃金室)室長補佐
真鍋 博司	広島中央労働基準監督署 副署長(管理)
齋藤 俊治	福山労働基準監督署長
巻幡 哲雄	福山労働基準監督署 副署長(労災)

\*平成29年4月1日付

**<転出>**

新官職名	氏名	前官職名
大阪労働局 労働基準部 監督課長	綿貫 直	広島労働局 労働基準部 監督課長
奈良労働局 葛城労働基準監督署長	和崎 克則	広島労働局雇用環境・均等室室長補佐
北海道労働局旭川労働基準監督署第2方面主任監督官	山埜 典文	広島労働局雇用環境・均等室労働紛争調整官
外国人技能実習機構広島事務所指導課長	井上 和秀	広島労働局監督課 労働時間設定改善指導官
中央労働災害防止協会中国四国安全衛生サービスセンター安全管理士	吉本 勝	広島中央労働基準監督署第3方面主任監督官

\*平成29年4月1日付(3月31日付)

**<転入>**

新官職名	氏名	前官職名
広島労働局長	川口 達三	厚生労働省 職業安定局雇用保険課雇用保険財政分析官(3月31日付)
広島労働局 労働基準部長	鈴木 秀博	厚生労働省 労働基準局補償課長補佐(3月31日付)
同上 労働基準部副主任 地方産業安全専門官	森岡 勝海	中央労働災害防止協会中国四国安全衛生サービスセンター安全管理士
三原労働基準監督署監督課長	藤本 泰彦	島根労働局松江労働基準監督署第2方面主任監督官

\*平成29年4月1日付異動 労働局関係

**【労働局 総務部】**

総務課長

井上 一弘

**【労働局 雇用環境・均等室】**

労働紛争調整官

梅田 典幸

雇用環境・均等室長補佐(企画)

堀江 昭爾

**【労働局 労働基準部監督課】**

監督課長	高津 祥実	主任地方労働基準監察監督官	横山 鉄幸
地方労働基準監察監督官	岩本 康生	特別司法監督官	伊藤 俊哉

**【労働局 労働基準部健康安全課】**

健康安全課長	法宗 幸明	地方労働衛生専門官	作田 達也
地方労働衛生専門官	田牧 誠一		

**【労働局 労働基準部賃金室】**

賃金室長補佐	藤井 潔貴		
--------	-------	--	--

\* 平成29年4月1日付異動 労働基準監督署関係

**【広島中央署】**

副署長（管理）	狭間 英樹		
第一方面主任監督官	村上 敏昭	第二方面主任監督官	伊達 健司
第三方面主任監督官	毛利 伸	第四方面主任監督官	羽倉 孝
業務課長	森本 恭子	労災第二課長	小松 昭雄

**【呉署】**

署長	山崎 勝	副署長	中空 謙二
第一方面主任監督官	三角 昭生	第三方面主任監督官	加藤 秀樹
業務課長	水尻ゆかり		

**【福山署】**

署長	谷本 安弘	副署長（管理）	中村 貴紀
副署長（労災）	尼崎 勝治	第二方面主任監督官	村上 勝彦
第三方面主任監督官	田川 雅浩	第四方面主任監督官	原田 雅司
安全衛生課長	北野 泰人	労災第二課長	溝上 千佳

**【三原署】**

署長	森 和夫		
----	------	--	--

**【尾道署】**

署長	神鳥 哲也	安全衛生課長	藤岡 浩士
----	-------	--------	-------

**【三次署】**

署長	関谷 龍二	労災課長	加納 明人
----	-------	------	-------

**【広島北署】**

監督課長	伊達 稔子	安全衛生課長	中野 晃義
労災課長	勝部 浩		

**【廿日市署】**

署長	大鳥 義孝	安全衛生課長	笠井 義弘
----	-------	--------	-------

## 平成28年中国ブロック建設業死亡災害発生状況

【平成29年2月末現在】

No.	県名	発生日	事故の型	災害発生状況
1	島根	2月	感電	高さ20mの送電線鉄塔(特別高圧)の部品交換を行う調査のため、地上約18mの地点で停電回線にアースの取付作業を行っていたところ、感電したものの。
2	島根	3月	墜落・転落	木造建築現場の2階底部分の母屋上において、垂木の固定作業をしていたところ、6m下の土間コンクリートに墜落したものの。
3	島根	10月	激突され	建設工事現場において、伐木の枝切り作業中、後退してきた車両系木材伐出機械に轢かれたものの。
4	島根	10月	墜落・転落	法面維持工事現場内において、法枠の雑木除去作業中、高さ約8mの箇所から下の地面へ墜落したものの。
5	岡山	1月	崩壊・倒壊	取引先の資材置き場において、トラックで搬送した荷の荷卸し(はい付作業、鋼材一束250kg、4段2列)を行っていた際、はいが荷崩れし、崩れてきた荷とトラックの間に胸部を挟まれた。
6	岡山	2月	墜落・転落	太陽光発電所のフェンスの設置事に伴い、被災者がフェンスの胴縁(重量計約470kg)にスリングロープをかけ、車両系建設機械を用いて吊り上げて運んでいたところ、法肩から当該重機が転落し、被災者が当該重機の下敷きとなった。
7	岡山	4月	激突され	資材置場内の通路上に散乱していた小石等を撤去するため、被災者は当該小石等を数カ所に集め、順にトラック荷台へ積み込み作業をしていたところ、上り勾配13%の道路を後進で上がってきたトラックに轢かれた。
8	岡山	9月	墜落・転落	ドラグショベルにより林道を開設する作業に従事していたところ、何らかの理由により路肩が崩壊し、ドラグショベルごと転落し死亡した。なお、当該作業は被災者一人で行われており、家族からの連絡により捜索して発見された。
9	広島	2月	崩壊・倒壊	木造家屋の解体作業中、落下してきたベランダの下敷きになった。
10	広島	8月	墜落・転落	ロングスパン工事用エレベーターを使用し、13階に上がったところ、エレベーター床先と躯体とのすき間から墜落した。
11	広島	10月	交通事故	建設工事現場に向け、高速道路を走行中、中央分離帯を越え反対車線に飛び出して横転し、その後大型トラックが当該車両に衝突した。
12	山口	3月	交通事故	建設現場から帰社するため佐賀県内の国道を走行中、対向車線にはみ出し、10tトラックと正面衝突した。
13	山口	6月	激突され	立木をチェーンソーで伐倒する作業において、作業状況を見ていた被災者の腹胸部に倒れた木の根元が激突した。
14	山口	7月	墜落・転落	砂防ダム建設現場で、高さ約6mの足場上でコンクリートの型枠を外す作業をしていた作業員が墜落した。
15	山口	8月	激突され	立木を伐倒した際、枝が絡んでいた後ろの木が根元から倒れ、被災者の背中に激突した。
16	山口	9月	火災	屋根瓦塗装工事現場で、吹付塗装中に、何らかの原因で着衣に引火し、焼死した。
17	山口	10月	飛来・落下	店舗新築工事において、木製トラス13枚を移動式クレーンで高さ7mまで吊り上げた際、玉掛けに使用していた繊維ベルトが切れ、落下したトラスが作業者に当たった。
18	山口	10月	墜落・転落	脚立足場(高さ約1.75m)の上でインパクトドライバーを用いて雨どい固定金具のビス止め作業中、バランスを崩し転落した。
19	山口	11月	墜落・転落	R C造3階建てアパートの屋上防水改築工事現場において、防水シートをカッターナイフで切断中の作業員が、墜落防止措置の講じられていなかった屋上端部から約9.3m下の地上に墜落した。

\* 上記内容は、各労働局ホームページ掲載記事に基づくもの。【建設業労働災害防止協会広島県支部】

## 死亡労働災害

平成29年2月末

	28年	27年	増減
鳥取局	0	0	0
島根局	4	0	4
岡山局	4	2	2
広島局	3	3	0
山口局	8	5	3
合計	19	10	9

## 平成28年中国ブロック建設業死亡労働災害型別発生状況

平成29年2月末

	墜落 転落	激突	崩壊 倒壊	飛来 落下	感電	火災	交通	合計
鳥取局	0	0	0	0	0	0	0	0
島根局	2	1	0	0	1	0	0	4
岡山局	2	1	1	0	0	0	0	4
広島局	1	0	1	0	0	0	1	3
山口局	3	2	0	1	0	1	1	8
合計	8	4	2	1	1	1	2	19

平成27年・28年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (平成29年2月末)

事故の型別	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊	激突	はきまき	切れこすれ	踏み抜き	高温・低温の接	有害物質との接	感電	火災	交通事故	動作の反動	その他	合計
平成27年	(1) 116	33	17	(1) 32	11	16	(1) 32	27	3	0	1	0	0	13	19	0	(3) 320
平成28年	(1) 123	41	17	(1) 23	10	15	27	29	2	2	2	2	0	(1) 14	25	3	(3) 335

( )内は、死亡の内数

平成27年・28年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (平成29年2月末)

監督署別	全 産 業							建 設 業								
	平成27年			平成28年			増減数	平成27年			平成28年			対前年増減数 (%)	対前年増減数 (%)	建設業 / 全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	8	893	901	1	892	893	- 8	2	91	93	1	99	100	7	7.5	11.2
呉	1	261	262	3	302	305	43	0	30	30	0	30	30	0	0.0	9.8
福山	4	611	615	5	582	587	- 28	0	67	67	1	73	74	7	10.4	12.6
三原	3	149	152	2	156	158	6	0	22	22	0	18	18	- 4	- 18.2	11.4
尾道	1	208	209	1	173	174	- 35	0	25	25	0	24	24	- 1	- 4.0	13.8
三次	2	163	165	2	162	164	- 1	0	20	20	0	23	23	3	15.0	14.0
広島北	2	332	334	1	352	353	19	0	42	42	0	43	43	1	2.4	12.2
廿日市	2	267	269	1	287	288	19	1	20	21	1	22	23	2	9.5	8.0
合計	23	2,884	2,907	16	2,906	2,922	15	3	317	320	3	332	335	15	4.7	11.5

平成28年・29年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (平成29年2月末)

監督署別	全 産 業							建 設 業								
	平成28年			平成29年			増減数	平成28年			平成29年			対前年増減数 (%)	対前年増減数 (%)	建設業 / 全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	0	89	89	0	81	81	- 8	0	11	11	0	11	11	0	0.0	13.6
呉	0	27	27	1	22	23	- 4	0	2	2	0	3	3	1	50.0	13.0
福山	2	69	71	3	67	70	- 1	1	9	10	1	9	10	0	0.0	14.3
三原	0	16	16	0	18	18	2	0	2	2	0	4	4	2	100.0	22.2
尾道	0	24	24	0	29	29	5	0	6	6	0	3	3	- 3	- 50.0	10.3
三次	0	20	20	0	16	16	- 4	0	4	4	0	2	2	- 2	- 50.0	12.5
広島北	0	39	39	1	25	26	- 13	0	6	6	0	2	2	- 4	- 66.7	7.7
廿日市	0	34	34	0	23	23	- 11	0	2	2	0	0	0	- 2	- 100.0	0.0
合計	2	318	320	5	281	286	- 34	1	42	43	1	34	35	- 8	- 18.6	12.2

平成29年建設業死亡災害発生状況

広島労働局 (平成29年2月末現在)

No.	発生	業種	職種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災害発生状況
1	1月	建設業	電工	男	20代	4年	交通事故 (道路)	トラック	工場の現場作業が終わり、次の現場に高所作業車を運転して川の土手にある道路を走行中、対向車と離合する際、運転を誤り、法面をすべり横転し、川に水没し溺死した。
2	2月	建設業	作業員	男	50代	30年	交通事故 (道路)	トラック	トラックで高速道路を走行中にタイヤがパンクしたため、路側帯に停車し車外に出ていたところ、別のトラックにはねられた。

# 平成29年度講習計画

(平成29年4月～平成29年6月末までの計画)

## 建設業労働災害防止協会広島県支部

建設工事に従事する労働者の  
ための安全衛生教育  
「建設従事者教育」(6時間)  
\*要請により、随時実施(支部)

### 作業主任者技能講習の日程

足場の組立て等	実施場所	担当分会	型枠支保工の組立て等	実施場所	担当分会	地山の掘削及び土止め支保工	実施場所	担当分会
4月20～21日	広島市	広島	5月16～17日	三次市	三次	4月17～19日	三次市	三次
5月25～26日	福山市	福山	6月1～2日	福山市	福山	5月22～24日	呉市	呉
						6月20～22日	広島市	広島
建築物等の鉄骨の組立て等	実施場所	担当分会	酸欠・硫化水素危険	実施場所	担当分会			
6月8～9日	広島市	広島	6月16・17・19日	広島市	支部			

### 特別教育日程

足場の組立て等(3時間)	実施場所	受付分会	足場の組立て等(6時間)	実施場所	受付分会	巻上げ機(ウインチ)運転	実施場所	受付分会
4月11日	広島市	広島	4月26日	広島市	広島	4月24日	福山市	福山
5月11日	広島市	広島	5月15日	福山市	福山	25日	広島市	広島
16日	福山市	福山	6月2日	広島市	広島			
30日	呉市	呉				ロープ高所作業(学科のみ)	実施場所	受付分会
6月14日	尾道市	尾道	低圧電気取扱業務	実施場所	受付分会	4月12日	広島市	広島
27日	広島市	広島	4月13日	広島市	広島			
						アーク溶接等業務	実施場所	受付分会
			自由研削砥石取替え等業務	実施場所	受付分会	6月19～20日	福山市	福山
			6月28日	広島市	広島			

### 特別教育に準じた教育日程

刈払機取扱作業	実施場所	受付分会	振動工具取扱作業従事者	実施場所	受付分会
4月13日	三原市	三原	6月29日	福山市	福山
5月2日	福山市	福山			

### 統括・職長等各種教育日程

現場管理者統括管理	実施場所	受付分会	職長・安全衛生責任者教育	実施場所	受付分会	斜面点検者教育	実施場所	受付分会
4月25日	福山市	福山	4月27～28日	尾道市	尾道	5月9日	広島市	広島
5月30日	広島市	広島	5月11～12日	福山市	福山	6月13日	三次市	三次
6月7日	呉市	呉	24～25日	広島市	広島			
			30～31日	三次市	三次	熱中症予防指導員・管理者	実施場所	受付分会
足場能力向上教育	実施場所	受付分会	6月15～16日	呉市	呉	5月17日	広島市	広島
足場点検実務者研修						6月6日	福山市	福山
6月14日	広島市	広島				13日	広島市	広島

\* 詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

建災防広島県支部 (082) 228 - 8250

### 広島県支部各分会

広島分会 (082) 228 - 8252

三原分会 (0848) 63 - 9920

三次分会 (0824) 62 - 4391

呉分会 (0823) 22 - 6886

尾道分会 (0848) 22 - 8918

廿日市分会 (0829) 31 - 0196

福山分会 (084) 924 - 4320

### ホームページアドレス

建災防広島県支部  
建災防広島県支部広島分会  
建災防広島県支部福山分会  
建災防広島県支部三次分会

<http://www.jcosha-hiroshima.jp/>  
<http://www.jcosha-hiroshima.jp/hiroshimabunkai/>  
<http://fukubun.sakura.ne.jp/>  
<http://ww7.enjoy.ne.jp/~kfm62/>